

声で AI と話そう

マイクで話して送り、答えは読み上げで聞く

おうちで復習テキスト

このテキストの中身（教室の「その1～その6」と同じ順番です）

1. はじめに 第1回のふりかえり
2. 音声入力で送る いわゆる文字起こしで送り、読み上げで聞く
3. ちがう文字を直す 早口で話して、直し方を覚える
4. 声で相談する 4つのコツを1つずつ声で付け足す
5. 安心とまとめ 声で使うときの注意

教室でやったことを、おうちで自分のスマホを見ながらもう一度たどれるように書いています。わからないところは、次の教室で聞いてください。

第1回のふりかえり

ことば・コツ	意味
プロンプト	AI に送る指示のこと。質問もお願いも、ぜんぶプロンプトです
4つのコツ	だれとして・何をしてほしいか・どんな事情か・どんな形で。ひと言たすと答えが変わります
ハルシネーション	AI が、それらしいまちがいを答えること。大事なことは確かめます

今日は、このプロンプトを**文字のかわりに声で**送ります。4つのコツも、同じように使えます。見本の題材は「家族へのプレゼント」です。お孫さん、ご家族、お友だちなど、自分の大切な人を思い浮かべてください。

音声入力で送る

音声入力（おんせいにゅうりょく）は、マイクのボタンを押して話すと、声が文字になる入力のしかたです。実際には、いわゆる「**文字起こし**」ですね。マイクを押して話すと、入力欄に文字が出ます。確かめてから送るので、まちがいに気づけます。答えは文字で返ってきます。LINE や検索でも同じように使えます。

	文字で入れる	声で入れる（音声入力）
押すところ	文字を入れる欄	マイク
速さ	1文字ずつ打つので、時間がかかります	話すだけなので、長い文もすぐ入ります
まちがい	打ちまちがいが出ます	聞きまちがいが出ます。送る前に直せます

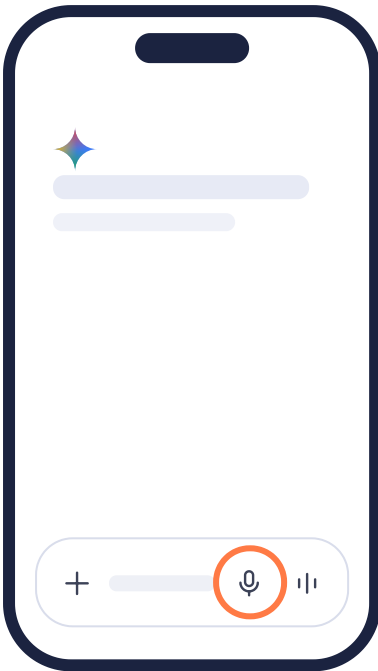
マイクと波の線は、別のボタンです

マイク＝音声入力（いわゆる文字起こし）：声が文字になり、確かめてから送ります。今回やりました。

波の線＝Gemini Live（ジェミニ・ライブ。いわゆるおしゃべりモード）：文字にせず、そのまま声で会話します。第4回で、イヤホンマイクを用意してやります。

どちらも、文字を確かめてから送信を押します。

いっしょにやった手順



- 1 Gemini を開いて、マイク  をタップします
マイクを使ってよいか聞かれたら、使えるように許可します
- 2 「家族へのプレゼントを考えて」と、ゆっくり話します
話し終わったら、少し待ちます。マイクは最大5分間、聞き取り続けます
- 3 文字になったのを確かめて、送信  をタップします
違う文字になっていたら、送る前に直せます（その3）

答えを読む・聞く

- 1 答えは文字で返ってきます
長いときは、下へ指でなぞって読みます
- 2 声で聞きたいときは「読み上げ」 
答えの横の「読み上げ」をタップすると、声で読んでくれます
- 3 続けて、声で付け足せます
もう一度マイクを押して「もっと安いもので」と話します。前の話を覚えて答えます

やってみよう

- ☐ マイクで「家族へのプレゼントを考えて」と話して送る
- ☐ 答えを「読み上げ」で聞いてみる

確認元：Gemini アプリ ヘルプ「Gemini モバイルアプリを使ってみる」「Gemini Live で自然に会話する」（読み上げ）。2026年10月確認

ちがう文字を直す

教室では、わざと早口で話して聞きまちがいを出し、その場で直しました。声で話するときのコツは次の4つです。

ちがう文字にならないための4つのコツ

1 ゆっくり、区切って話す

早口だと、ちがう文字になりやすくなります

2 名前や数字は、はっきり

まちがえたら、言い直せば大丈夫です

3 1つずつ、付け足す

全部を一度に言わなくても、続けて話せます

4 口の近くで話す

周りがにぎやかなときは、スマホを口に近づけます

ちがう文字になったら、送る前に直す

1 話したあと、入力欄の文字を読みます

例：「考えて」が「数えて」になっていた

2 ちがうところをタップして、キーボードで直します

全部消して、マイクで話し直しても大丈夫です

3 正しくなったら、送信 をタップします

ポイント

聞きまちがいは、だれにでも出ます。送る前に読む習慣をつければ、安心して使えます。

声で相談する

第1回の4つのコツを、声で1つずつ付け足していききました。全部を一度に言わなくても、続けて話せば前の話を覚えて答えてくれます。

声で話したこと	使ったコツ
(新しいチャットで) 家族の誕生日プレゼントを3つ考えて	② 何をしてほしいか
相手は小学3年生で、恐竜が好き。予算は3000円くらい	③ どんな事情か
プレゼント選びが上手な店員さんとして、短く教えて	① だれとして・④ どんな形で

付け足すたびに、答えが相手に合ったものに変わります。お孫さん、ご家族、お友だちなど、自分の大切な人のことを話してみてください。

やってみよう

- ☐ 新しいチャットで、短い一文から声で相談を始める
- ☐ 相手のこと（年・好きなもの・予算）を声で付け足す
- ☐ 「店員さんとして、短く教えて」と付け足して、読み上げで聞く

声で使うときの注意

1 周りに聞こえます

住所・電話番号・暗証番号などは、声に出して話しません。人の多い場所では特に気をつけます

2 送る前に確かめる

聞きまちがいのまま送ると、ちがう答えが返ってきます

3 答えもまちがえます

声で送っても、答えにはハルシネーションがあります。大事なことは確かめます

できたかな？チェック

- ☐ 「音声入力」（いわゆる文字起こし）と「Gemini Live」（いわゆるおしゃべりモード）の違いを説明できる
- ☐ マイクで話して、プロンプトを送れた
- ☐ 答えを「読み上げ」で聞けた
- ☐ ちがう文字を、送る前に直せた
- ☐ 声で1つずつ付け足して、相談できた

次回（第3回）の予告

「写真を見せて加工しよう」。ChatGPT（チャットジーピーティー）を使います。アプリを入れて、ログインを済ませてきてください。

スマホ教室TERACO（てらこ） 運営：TERACO.LABO

このテキストの手順は、Google の公式の案内（Gemini アプリ ヘルプ）で2026年10月に確認したものです。アプリのアップデートで、画面やボタンの形が変わることがあります。AI の答えは毎回違います。